

藻類養殖漁場環境調査結果

調査日：平成25年／2／6（水）

徳島県水産研究所（鳴門庁舎） 環境増養殖担当

Tel 088-688-0555 Fax 088-688-1622

現在の水研鳴門汲み上げ海水温（9.0℃）。平年と比べて0.3℃低め。

DIN濃度は、いずれの海域も前回の調査と比べて減少した。
吉野川河口の平均値は2.1 $\mu\text{g-at/L}$ 、他海域の平均値は2 $\mu\text{g-at/L}$ を下回っている。

植物プランクトン（珪藻）は、いずれの地点も少ない。

ユーカンピアが低密度ながら出現してきた（北灘の折野・栗田の2地点で50細胞/cc程度が最高値 他は10細胞/cc以下）。

※ 別図の栄養塩分析結果をインターネット等で見るができますので、関係者にご連絡ください。（本日入力します。）

HPアドレス <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/>

携帯版アドレス <http://mobile.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/>

（参 考）

色落ちの目安となるDIN濃度

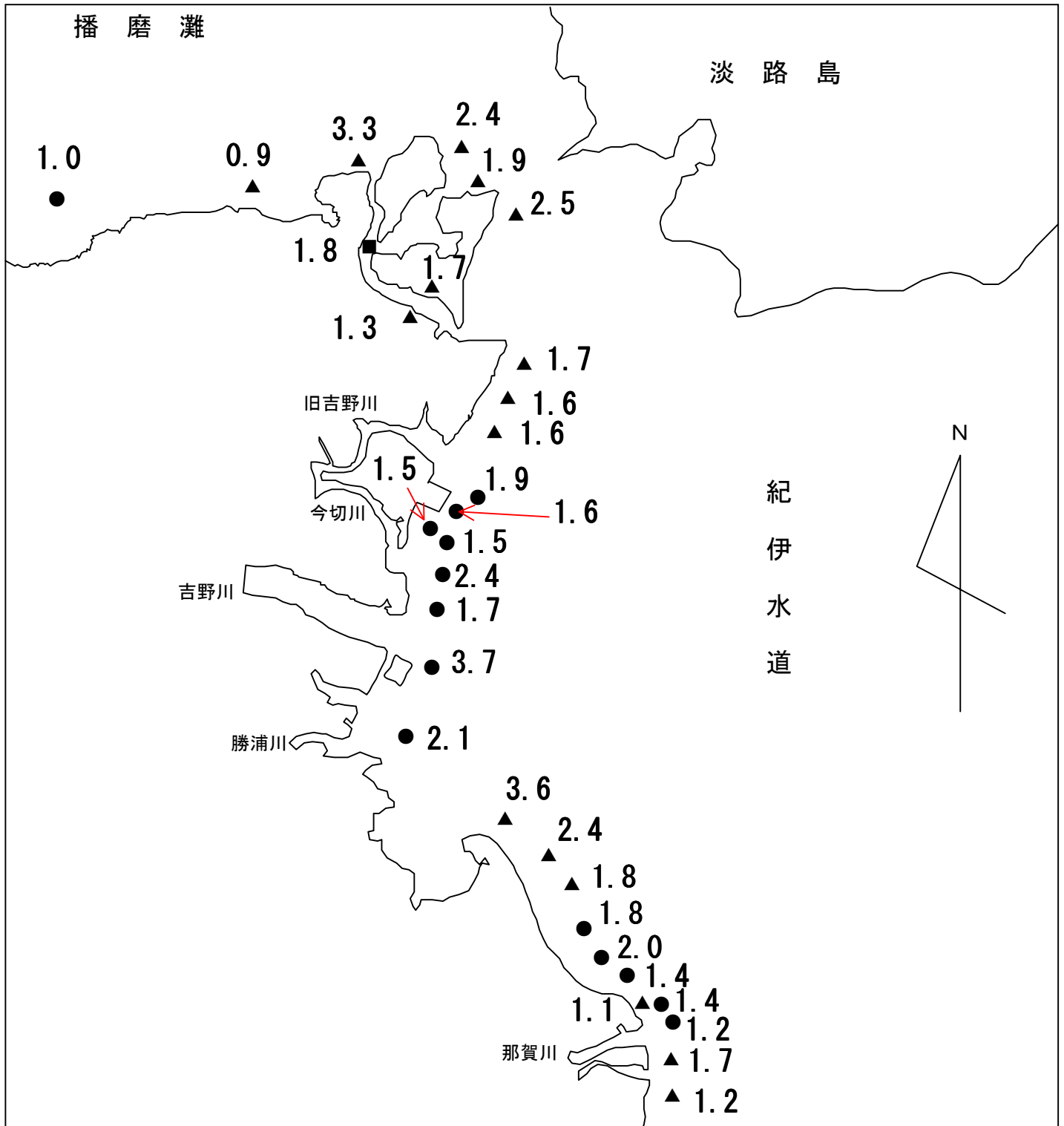
クロノリ 3 $\mu\text{g-at/L}$ 未満

ワカメ 2 $\mu\text{g-at/L}$ 未満

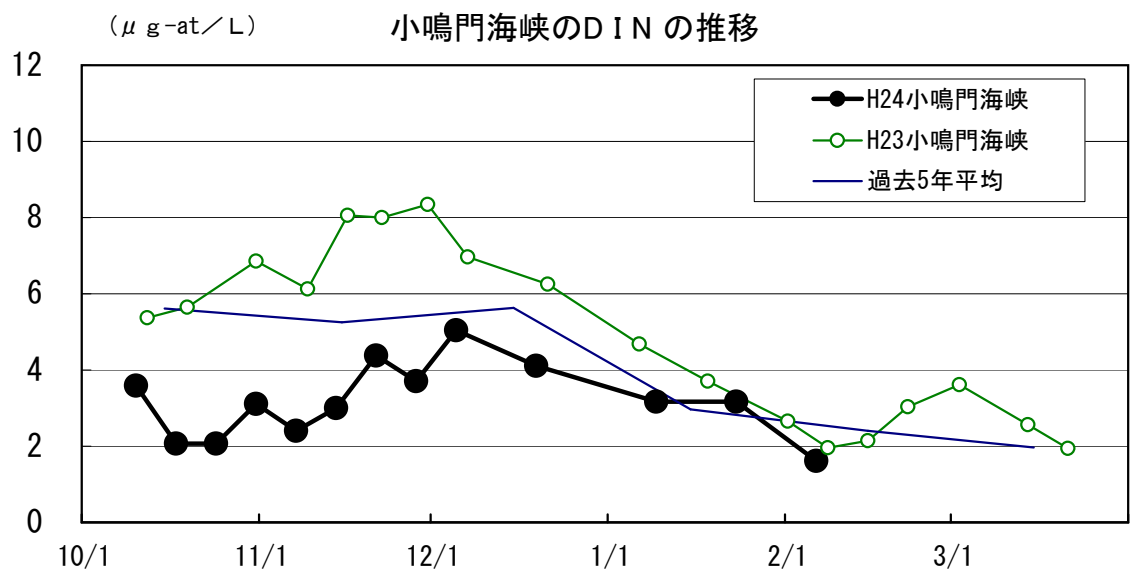
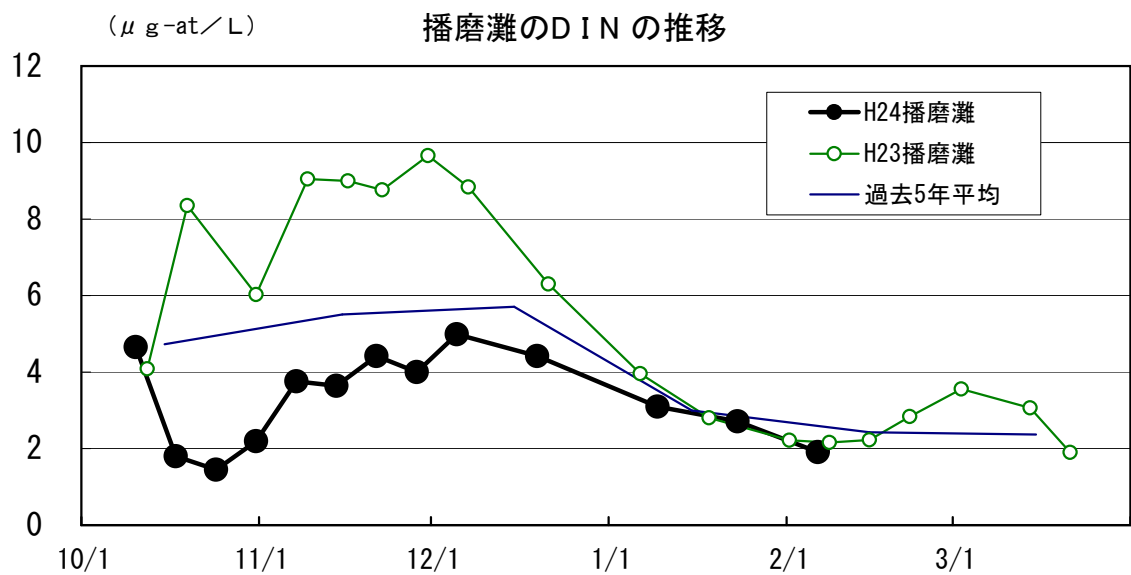
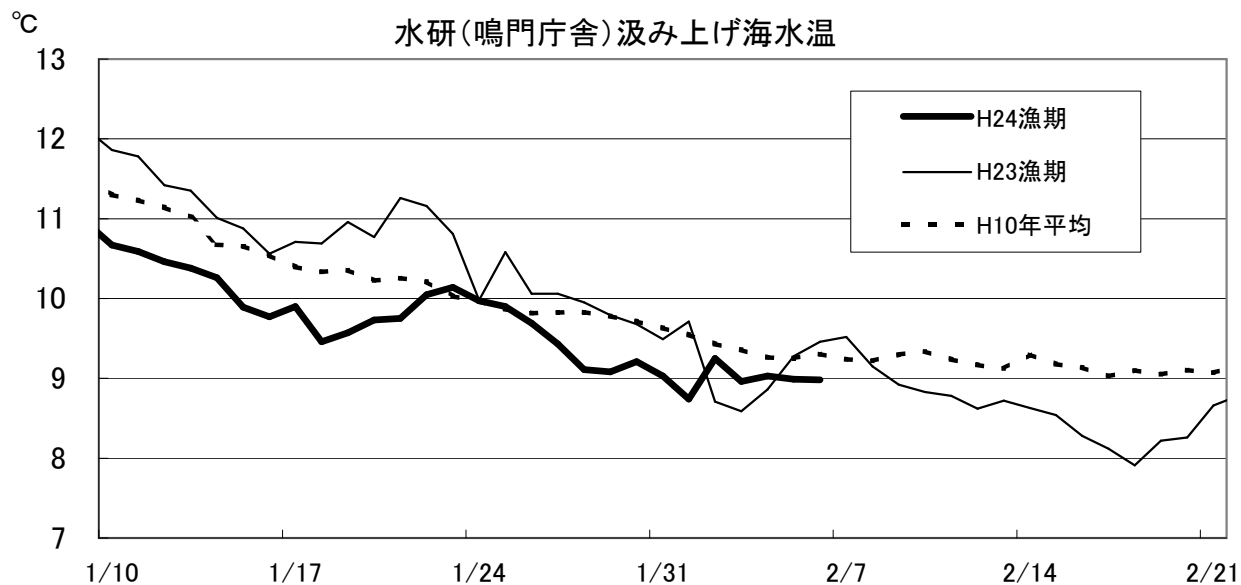
平成24年度 藻類養殖漁場栄養塩調査結果

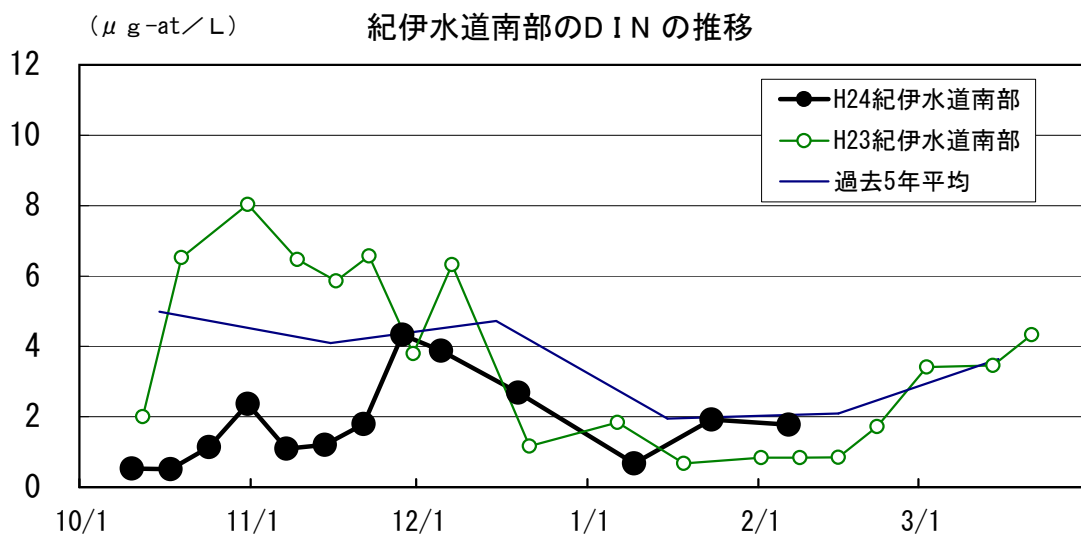
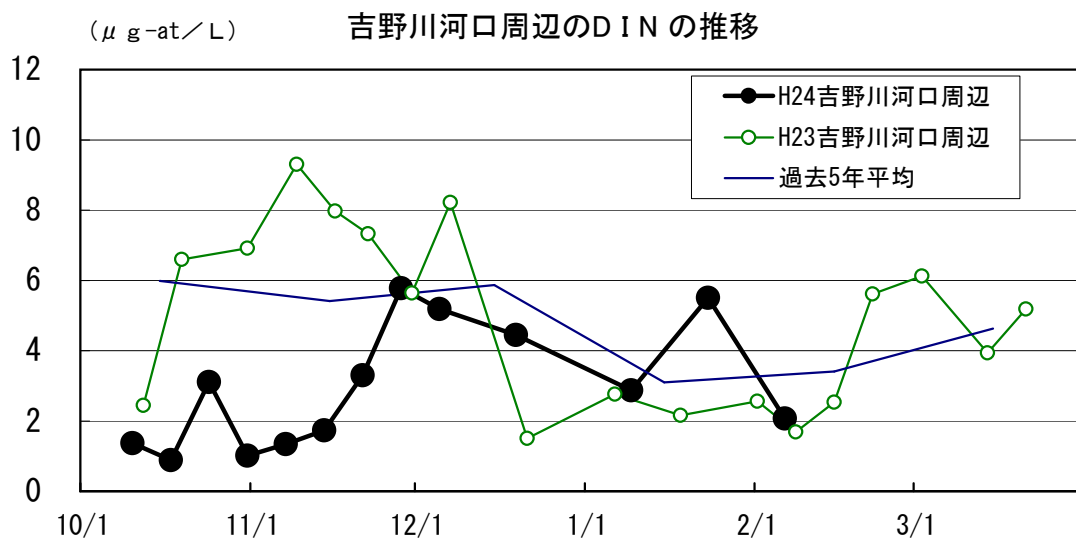
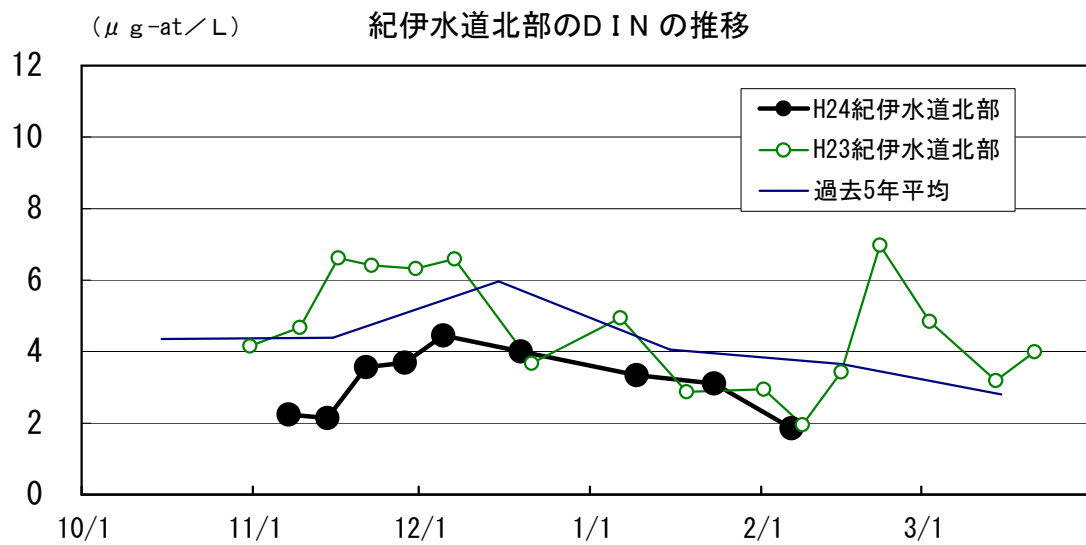
ノリ (●) ワカメ (▲) スジアオ (○) : 調査日 2月6日

窒素 (DIN) 量 : $\mu\text{g-at/L}$



現在の水研鳴門汲み上げ海水温 (9.0℃)。平年と比べて0.3℃低め。
DIN濃度は、いずれの海域も前回の調査と比べて減少した。吉野川河口の平均値は2.1 $\mu\text{g-at/L}$ 、他海域の平均値は2 $\mu\text{g-at/L}$ を下回っている。植物プランクトン（珪藻）は、いずれの地点も少ない。ユーカンピアが低密度ながら出現してきた（北灘の折野・栗田の2地点で50細胞/cc程度が最高値 他は10細胞/cc以下）。





【1】 $\text{DIN}(\mu \text{ g-at/L})$

N o 13

[illegible]

【2】 リン(μ g-at/L)

N o 13

[illegible]

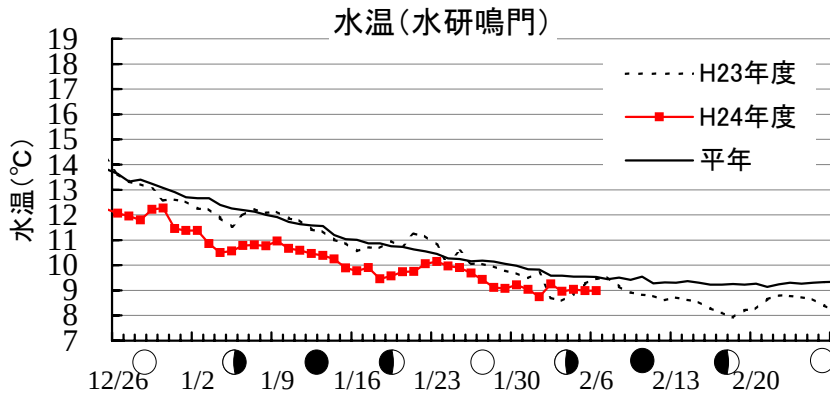
【3】 水 温

N o 13

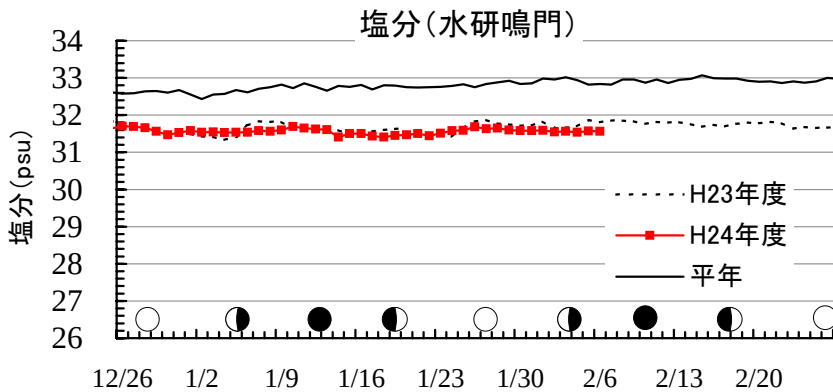
[illegible]

N o 13

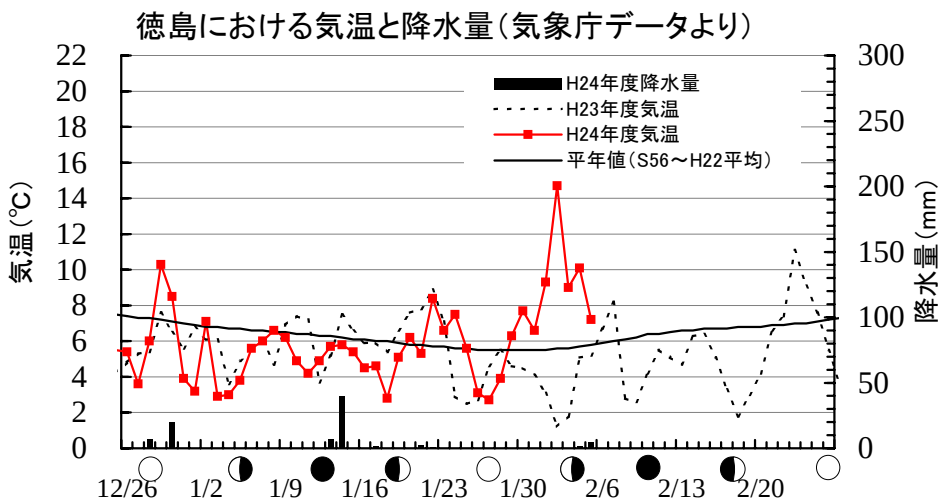
[illegible]



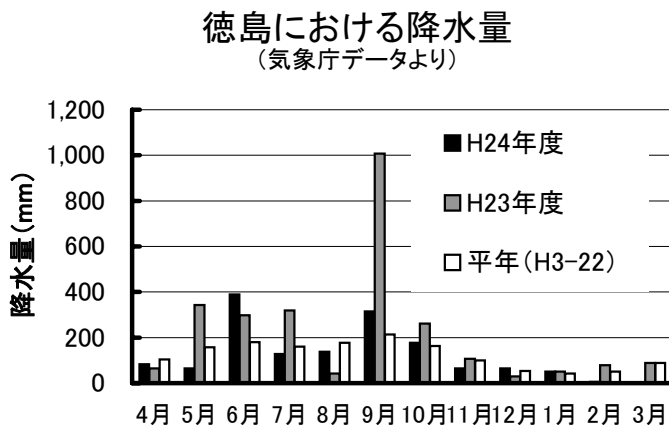
2月6日午前10時の水温は9.0℃で、昨年(9.5℃)より0.5℃低め、平年(9.5℃)より0.5℃低めです。



2月6日午前10時の塩分は31.56で平年(32.84)より1.28低めです。



2月5日の日平均気温は7.2℃で平年(5.8℃)より1.4℃高めです。



四国地方週間天気予報(気象庁より)

平成25年2月6日10時35分 高松地方气象台発表

予報期間 2月7日から2月13日まで

向こう1週間の四国地方は、高気圧に覆われて晴れる日もありますが、気圧の谷や寒気の影響で雲が広がりやすいでしょう。

最高気温は、期間の前半は平年並か平年より低く、かなり低い日もあり、期間の後半は平年並の見込みです。

最低気温は、期間の前半は平年並か平年より低く、期間の後半は平年並でしょう。

降水量は、平年並の見込みです。